

平成29年度 予算委員会



ここを整備してネウボラの拠点に

- Q 庁舎移転事業だが県との協議はどこまで進んでいるのか。
- A 現在協議中であるが、町としてできる範囲の計画を進める。
- Q J R 高架事業との関連はどうか。
- A 県が示している現在の見直し案が進むと考えると、立ち退きは避けられないと考える。



宝くじコミュニティ助成金でつくりました

- Q 固定資産税が増えているがなぜか。
- A 新築家屋が増えているため。
- Q 宝くじコミュニティ助成金の使道は何か。
- A 自治会への補助と公園の遊具設置を予定している。

税とくらし

予算委員会を2月13日から16日まで開きました。この委員会は、議長を除く議員15人で構成し、町長をはじめ関係職員の出席を求め、各会計を慎重に審査しました。審査の結果、後期高齢者医療特別会計予算については賛成多数で、その他の予算については全会一致で可決すべきものと決定しました。

- Q 防犯カメラ増設の可能性はあるのか。
- A 警察からの要望があれば検討する。
- Q 防犯灯やカーブミラーの支柱・基礎は大丈夫か。
- A 倒壊事故を受けて点検を進めている。
- Q 乳幼児等医療費給付対象者数はどうなるのか。
- A 小1から小3までの830人程度が増えて約2600人になる。
- Q ネウボラ事業のために、助産師やひまわりプラザ職員を増員したのか。
- A 新規事業に取り組みことで、施設全体の利用増を見込み増員した。

健康と福祉

- Q 休日保育の利用頻度は。
- A 1か所ですべて実施しており、日曜日でも1〜5名が利用している。
- Q 生活保護受給者数は。
- A 169世帯235人で、昨年比3世帯23人減を見込んでいる。
- Q レセプト点検での効果額をどの程度見込んでいるか。
- A 平成27年度は、610万円の効果があつたため、同等の効果を見込んでいる。
- Q 特定健診受診率向上の策は。
- A 新たに県のポイント制度を活用して取り組む。



もう少しで開通します

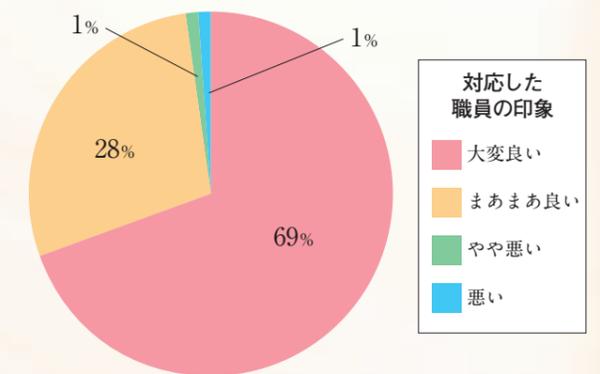
- Q 中店小学校線の用地買収はいつ終わるのか。また開通予定は。
- A 平成29年度で終わり、平成30年度の開通を目指す。
- Q ひろしまの森づくり事業で遊歩道整備だけでなく本来の補助目的である放置林対策を行うのは。
- A (中絶していたが)平成29年度から実施する。

まちづくり

- Q 緊急輸送道路沿道建築物耐震改修とは。
- A 国道の沿線にある建物で、大地震の際に倒壊し、緊急物資の輸送を妨げる可能性の高い建物(現在4棟認定)を国の補助を活用して耐震化を推進する。

- Q 加藤会館のトイレ改修の内容は。
- A 和式をウォッシュレット付きの洋式にする。
- Q 職員のメンタルヘルスはどうしているのか。
- A 衛生管理者が面接とケアをしている。
- Q 畝保育所と西浜保育所の解体後の予定はあるのか。
- A どちらも未定である。

- Q 住民サービス向上事業の内容は何か。
- A 昨年に引き続き、窓口に来られた住民へのアンケート調査と職員のサービス研修を行う。
- Q なぜ2年続けて行うのか。
- A 昨年度の研修の効果を見るために実施する。



満足度調査	大変良い	まあまあ良い	やや悪い	悪い
対応した職員	293名	118名	5名	6名

平成28年アンケート調査結果

- Q 自治会への新しい補助金の目的は何か。
- A 自治会の活性化と防災面の強化が目的。